



# いのち・絆・学び

山辺町立山辺中学校 学校だより 令和5年2月1日号 文責:校長

## ◇令和5年のスタートに願うこと◇

皆さん、明けましておめでとうございます。

冬休み期間中も寒い日が続き、雪もたくさん積りました。特に、昨年12月23日の夕方から24日にかけては大雪となり、皆さんの家庭でも除雪作業におわれたのではないのでしょうか。狭い地域で短時間に大雪や大雨となるのは、最近の異常気象の典型です。私たちは今後もこのような異常気象に対応していかなければいけません。皆さんも気象情報などに関心を持ち、どのように判断し対応すればよいか日頃から考えておく必要があります。

このように厳しい寒さが続いた冬休みでしたが、休み中も3年生は受験準備のため、1・2年生は生徒会リーダー研修会や学習会、駅伝練習・部活動などに一生懸命取り組む姿がありました。みなさんにとってこの冬休みはどんな休みだったのでしょうか。それぞれ充実した休みになったことと思います。

そして、今日こうしてみなさんで元気に始業式を迎えることができたことを大変嬉しく思います。これも、皆さんが「いのち」を大切に生活したからだだと思います。本当によかったです。

いよいよ今日から3学期が始まります。第5節「決意」節の始まりでもあります。昨年を振り返り、新年になり新たな気持ちで大きな「夢」や「志」を立て、自分の目標をしっかりと持ち、その実現に向けて一步一步前進してください。3学期はそれぞれの学年の締めくくり、そして、一つ上の学年になる準備の学期です。3年生は卒業に向け中学校最後の学校生活となります。小学校から始まった義務教育9年間のまとめでもあります。1・2年生は、4月から最上級生、あるいは先輩と呼ばれ山辺中の中心となり活躍することになります。4月からの自分の姿を思い浮かべて3学期を過ごしてください。

1月は1年の内で最も寒い時期と言われています。昔から日本古来の武道である柔道や剣道では寒稽古と言って、あえて寒いこの1月に稽古を重ね精神を鍛えました。今朝、寒い中皆さんが登校する姿を見て、皆さんもこの冬に毎日黙々と登校することで精神を鍛えているのだなと思いました。「春の来ない冬はない」寒くつらい冬もやがてやって来る春に向け目標を持ってしっかりと生活をしましょう。一人では大変なことも仲間と声を掛け合い、励まし合いながらやればできることがたくさんあります。桜が満開となる春を楽しみに、寒いこの時期に全校生徒みんなで声を掛け合い励ましながら心と体を鍛えましょう。

さて今年うさぎ年です。うさぎは勢いよく跳びはねることから「飛躍の年」と言われています。皆さんにとって、今年は飛躍の年となることを願っています。

(裏に続きます)

最後になりますが、12月初めに岩手県の小学校でインフルエンザのためにおとし以来の学級閉鎖となったというニュースがありました。3学期、学校が始まると全国的に新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行する心配があるといわれています。ぜひ、感染が拡大しないように私たちにできる対策をしっかりととりましょう。一番は、早寝早起き朝ご飯、規則正しい健康な生活を心がけ私たちが持っている免疫力を高めることです。毎日の家庭での健康観察、手洗い、教室の換気などこれまでやってきたことをこれからも続けましょう。

(3学期始業式 校長講話)

## 受験は全校で取り組む「団体戦」



3学期に入ってすぐに、私立高校の推薦入試が始まり、昨日までで私立高校の入試が終わりました。

今後は、山形県公立高校推薦入試(2/2)、一般入試(3/7、8)が控えています。

受験は「団体戦」とも言われています。戦いに苦しさを感じたときは仲間と分かち合い、励まし合い、助け合い、そして喜びはともに味わい、讃え合うということを、全校生で取り組んでいけたら、素晴らしいですね。3年生の頑張りはもちろんですが、1年生、2年生の力も大きいものです。

